

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉諸費

事業名【新】地域再犯防止推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係 電話番号：058-272-1111(内3447)

E-mail：c11219@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,035 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,035	517	0	0	0	0	0	0	518
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

再犯防止推進法、国の再犯防止推進計画及び岐阜県再犯防止推進計画に基づき、国との適切な役割分担を踏まえて、市町村・民間団体等との緊密な連携協力を確保し、地域の状況に応じた施策を実施する。

(2) 事業内容

○基礎自治体支援事業

県民や市町村職員等を対象としたセミナー及び関係機関を交えた会議を開催することで、市町村の再犯防止推進事業の促進や、関係機関との意見交換・情報共有を通して、緊密な連携を確保する。

○直接支援事業

岐阜県保護司会連合会に相談窓口を設置し、保護観察期間を終了した本人やその親族等からの相談を受け付け、自立更生に向けた支援をする。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 県 1 / 2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	142	
旅費	88	
委託料	579	
その他	226	消耗品費、役務費、使用料等
合計	1,035	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県再犯防止推進計画（平成30年度策定）

(2) 国・他県の状況

- ・国 「再犯防止推進計画」策定（平成29年12月15日閣議決定）
- ・県 全国47都道府県で策定済み

(3) 後年度の財政負担

自立更生への支援は、息の長い支援が必要であるため、今後も継続して実施する。

(4) 事業主体及びその妥当性

再犯防止対策推進に係る事業は、罪を犯した人の円滑な社会復帰を促し、県民の安全で安心な生活を守るとともに、県全域での明るい社会づくりにつながるものであり、県が事業主体となることは妥当。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現を図るため、市町村の再犯防止推進事業を促進し、自立更生を目指す人が適切な支援を受けられるように、相談業務を通して支援をする。

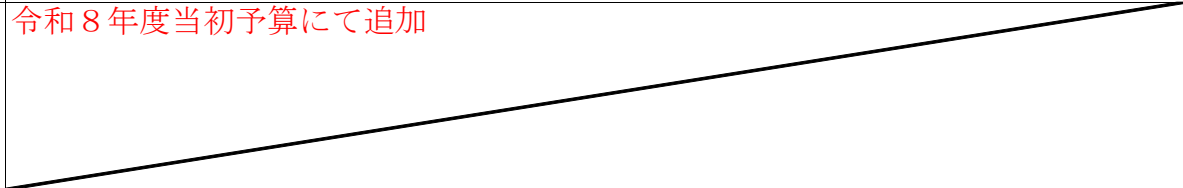
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R5年度 目標	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①刑法犯検挙者に占める再犯者の割合（再犯率）	40.3%	40%	39.8%	39.5%	38%	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 再犯防止に対する理解を深めるため、市町村職員と保護司、再犯防止支援機関職員を対象に再犯防止推進セミナー及び再犯防止推進研修会を開催した。</p> <p>【再犯防止推進セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none">・開催日 令和3年3月25日（木）・対象者 県民、再犯防止支援機関職員、相談支援機関職員等・内容 行政説明（県地域福祉課） 事例発表（株式会社代吉、羽島市サポートセンター） <p>【再犯防止推進研修会】</p> <ul style="list-style-type: none">・開催日 令和3年3月2日（火）・対象者 市町村職員、相談支援機関職員等・内容 事例発表（土岐市） 講演（朝日大学法学部長 大野正博 氏） <p>・計画の進捗管理及び意見交換等を行うため、「岐阜県再犯防止推進協議会」を令和3年2月22日に開催し、計画の推進を図った。</p>
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

令和3年度	<p>再犯防止に対する理解を深めるため、市町村職員と保護司、再犯防止支援機関職員を対象に再犯防止推進セミナーを実施した。</p> <p>【再犯防止推進セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年7月26日(月) ・対象者 県民、再犯防止支援機関職員、相談支援機関職員等 ・内 容 <ul style="list-style-type: none"> ○基調講演 朝日大学法学部 教授 大野正博 氏 ○パネルディスカッション コーディネーター 朝日大学法学部 教授 大野正博 氏 パネリスト 特定非営利活動法人岐阜ダルク 副理事 遠山香 氏 医療法人杏野会各務原病院 医師 三輪真由美 氏 笠松刑務所 教育専門官 山岡陽子 氏 <p>・計画の進捗管理及び意見交換等を行うため、「岐阜県再犯防止推進協議会」を令和4年3月に書面開催した。</p>
	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和8年度当初予算にて追加</p> 
	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など

【〇〇課】